

七里地区  
社会福祉協議会

【発行】  
会長 富張 道雄

【編集】  
広報部

〒337-0014  
さいたま市見沼区大谷2022-1  
(敬寿園七里ホーム内)

電話・FAX 048-687-9997

http://7sato.sakura.ne.jp/

E-mail : nanasato-shakyo@nifty.com

# いなほ



誰もが安心して暮らせる街 ななさと

第 60 号



絵画教室



昆虫のおはなし



情報教室「ロボットを動かしてみよう！」



恒例の夏休み子ども講座が、七里公民館と共催で開催されました。夏休みの宿題のお手伝いやいろいろなことに挑戦し、興味をもってもらえるよう行っています。毎年多くの方が参加を希望し、抽選により参加できない方も多くいます。参加された皆さんは、興味深く講座に真剣に取り組んでいました。

元気いっぱいの子供たち

夏休み子ども講座

情報教室「ロボットを動かしてみよう！」

七月三十一日(月)

小学校一年生から五年生までの子供たち二十八名がAチームとBチームに分かれて、リモコンでロボットを操りました。自由自在に動きまわってボールをバスケットボールのようなゴールに入れたり、専用のレールの上を走る自動車型ロボットをスラロームを作って走らせました。

その後は、チーム対抗戦を行い、皆で協力しながら二つのロボットを動かして、どちらが早くゴール出来るかをタイムを計って競い合います。

その他にも色々なロボット達をリモコンにより自由に動かして、どのようにロボットが動くのか、体験を繰り返すことにより情報の伝達について学びました。

広報部 南雲博晶 村田道子 村田香子



お絵描きも上手です何が書けるかな？



上手くコースを走れるかな？



絵画教室「楽しく絵を描きましょう！」

八月十六日(水)



午前 小三〜六年生 十四名  
午後 小一〜二年生 十九名

夏のボランティア 四名  
(中学・高校・大学生)

新井壽代先生を講師として、絵画教室が行われました。

「楽しく絵を描きましょう」を念頭に、好きな物・得意な物を大きく描きま

した。  
色の塗り方は薄い所から濃い所へ、広い所から細かい所を塗る。色の計画、仕上げの仕方など丁寧に指導いただきました。白い所、色が塗ってない所があると、未完成な作品と判断されてしまうので、塗り残しのないように仕上げてくださるなど、分かり易く説明していただきました。

先生やボランティアの学生の方々が、始めから終わりまで、子ども達の机を



回り、下絵の書き方や絵具の使い方、塗り方を指導してくださり、子ども達の素晴らしい作品が出来上がりました。絵はただ見えるものを描くだけではなく、ひらめいたものを想像して描くことも出来ると話しておられ、写真とは違い描きたい物を大きくしたり、必要でないと思うものをカットしたりと、出来上がった絵は子どもたちの想像力豊かな絵になっています。世界に一つだけの絵です。

この講座に毎年参加しているお子さんも沢山おり、充実した楽しい時間となりました。

とても素敵な絵を描くことが出来て、子どもたちも笑顔で輝いていました。

広報部 新井正典 熊倉健司



八月二日(水) 十九名参加

埼玉県昆虫談話会の萩原昇先生・草間岳彦先生をお迎えして「昆虫の不思議な世界」について学びました。

昆虫に興味のある子どもたちが集まり、どんな話が始まるのか緊張感とわくわく感が漂う雰囲気の中、講座が始まりました。

前半は先生から出された問題用紙に答えを書きながら「昆虫の体の作り」「昆虫の眼」についてトノサマバッタ・カマキリ・カブトムシを例にして学習しました。

後半は、少し難しい「擬態」という不思議な世界について実際の写真(スライド)を観察しながら先生からの質問に子どもたちが自由に答えたり、先生に質問したり活発な意見交換が行われました。先生の丁寧な説明で子どもたちがどんどん「昆虫の不思議な世界」に引き込まれていくのが感じられました。

「昆虫の体の作り」では、触角・前足・中足・後足・前羽・後羽があり、「昆虫の眼」には、単眼・複眼があることがわかりました。

なにげなく見ている昆虫を改めて観察すると、共通する体の作りがあり、例外はあるものの、昆虫の体には共通して、頭・胸・腹があり、胸に六本の足と、四枚の羽を持っていることがわかりました。

途中で休憩時間がありました。教室に展示された昆虫標本の前に子どもたちが殺到して興味津々、感嘆の声があがっていました。

休憩時間が終わり、いよいよ「昆虫の不思議な世界」のお話しです。

擬態という忍者のような、能力が昆虫にはあるようです。

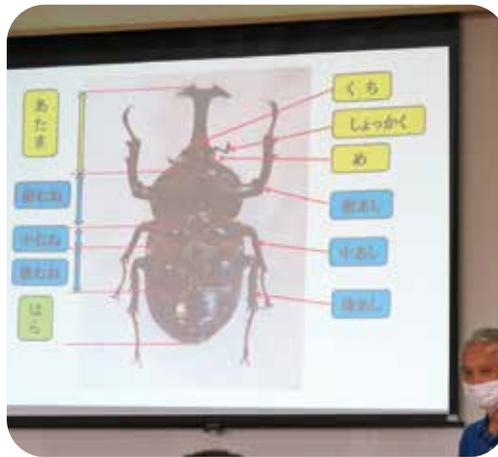
擬態には三つのかたちがあり、隠蔽擬態、攻撃擬態、偽物型擬態です。擬態は、昆虫が自分の身を守りエサを取って生きていくために、なくてはならない能力なのです。それぞれの擬態例のスライド(写真)を見て、どこに昆虫が隠れているか目を輝かせて探している子どもたちがとても印象的でした。

そして、子育てをする昆虫が紹介されるとみんなびくびくしている様子も印象的でした。

子どもたちの昆虫に対する興味は旺盛で、時間が足りないほどでした。

普段何気なく接している昆虫ですが、観察してみると改めてわかることや本当に不思議なこと、そしてまだまだわからないことがたくさんあることを実感させられました。

広報部 田村昭彦 大越圭子



### 令和五年度敬老会

今年は、敬老祝賀会を楽しみにされていた方も多かったことと思いますが、コロナ感染予防の観点から、残念ながら今年も各自治会においては、対象者の健康を考慮して、会食等を中止し、記念品配布のみの自治会が多くなりました。

しかし、感染対策をしっかりと行って祝賀会や式典のみを行った自治会もありました。

敬老会は、長寿を祝い、地域における絆を実感する機会として、また地域住民が敬老の念を新たにする機会として定着してきましたが、大変残念に思います。

今後、益々高齢者が増加してまいります。地域の交流を更に深め、皆様が健康で生き生きとして過ごしていけるよう社協としても様々な工夫をしてまいりますので、ご指導・ご協力よろしくお願い申し上げます。



### 地区別敬老会対象者数

七里地区の七五歳以上の敬老会対象者は、次のとおりです。

- ◇膝子 一二一名 (一一九名)
  - ◇大谷 一、七五四名 (二、七〇〇名)
  - ◇蓮沼 一、四三三名 (一、三四九名)
  - ◇風渡野 七五六名 (七三九名)
  - ◇東門前 六一七名 (六〇一名)
  - ◇東宮下 九八九名 (九五一名)
  - ◇新堤 七〇八名 (六九〇名)
- 合計 六、三七八名 (六、一四九名)

(一)内は昨年の対象者数  
各自治会に、敬老会事業に対する補助金が、さいたま市及び七里地区社協から交付されています。

- 一〇〇歳以上の方
  - 一〇七歳 東門前
  - 一〇四歳 蓮沼・風渡野
  - 一〇三歳 大谷・東門前
  - 一〇一歳 大谷・蓮沼・東門前
  - 一〇〇歳 膝子・大谷・蓮沼・東門前
- の合わせて十二名です。男性一名・女性十一名です。  
いつまでもお元気で過ごして下さい。

### 東宮下第一自治会

対象者 四六六名  
参加者 五〇名

今年も敬老の日に「敬老祝賀会」を開催いたしました。

コーラスグループ、黒帯の人達による空手実演、ギター弾き語りや全員での合唱などを行い、最後にビンゴゲームで楽しい「敬老会」を開催することが出来ました。

昨年は、「敬老会コンサート」と称して時期をずらして行い、少年空手団実演、中央大学和太鼓OBの人達による和太鼓演技、大宮東高吹奏楽部の皆さんの演奏などを行いました。

どちらも飲食を除く敬老会でした。  
会長 大塚章二



### 東門前第一自治会

対象者 四二三名

今年度の当自治会の敬老会は、高齢の皆様の健康を第一に考え、九月十八日(月)の敬老の日に、対象の皆様にご記念品の配布のみを実施いたしました。

今年度の対象者は四二〇名を超えた人数となりましたが、東門前第一自治会の各班長と役員が協力して、対象の皆様のお宅に記念品を配布させていただきました。

昨年度に引き続き、お祝いの催しを開催できなかったことは残念ですが、来年度こそはたくさんの皆様が安心してお祝いの会にご参加いただけることを関係者一同心よりお祈りいたしております。

広報担当 浅川忠男



### 風渡野第一自治会

対象者 五二二名

九月十八日「敬老の日」に七五歳以上の六三名の方々をご招待して、四年ぶりに祝賀会を天神社会館で開催しました。

式典に続き、大宮東警察署の防犯についての講話を受けた後、「上を向いて歩こう」など思い出の曲のカラオケや健康体操の実演、じゃんけん大会を行いました。恒例の手作りのけんちん汁を賞味し、久々に楽しく笑って過ごせる時間を皆さんと共有させていただきました。

皆さんのこれからの益々のご健康・ご長寿をお祈りいたします。

風渡野第一自治会 事務 丸田 薫



### ふれあい会食サレビス事業

七五歳以上の一人暮らしの方で、七里公民館の会場まで元気に来られる方を対象に、毎月第四金曜日(八月を除く)に開催しています。

高齢者の孤独感をやわらげ、生きがいをもてることを目的として行っています。

しかし、七里駅の北側や大和田地区に隣接している蓮沼・風渡野・大谷地区の内、遠方の地域の方の中には、参加したいが足がない、一時間以上かけて歩くのは無理と言うお声を聞いていました。

そこで、参加したいが七里公民館まではいけないという方を対象に大谷作業所「ななくさ」のバスによる送迎を考えていますので、ご希望の方は地域の担当民生委員に随



時ご相談下さい。

ただし、七里公民館までご自分の足で来ることが出来る方は、健康維持のためにも、今まで通りご自分で来ていただきますようお願いいたします。

また、現在、コロナやインフルエンザが増加傾向にありますので、今年度は、来年の三月まで参加地区をA地区・B地区の二つに分けて、各月で人数を制限して行っていく予定です。

いなほミニ通信や公民館だよりでご確認ください。

A地区・・・十一・一・三月

大谷・蓮沼・東門前・新堤

風渡野

B地区・・・十・十二・二月

東宮下・膝子・東宮下団地

東宮下高層





七里「コミュニティセンター」において、九月二十四日(日)に恒例の『加茂下稔と仲間達』のコンサートが開催されました。

加茂下先生と皆さんの声量に驚き、楽曲のスピード感・エピソード・トークなどひとつひとつに感銘を受けました。曲目の説明をして頂き、芸術の秋にふさわしい時間を過ごすことができました。



参加者数 一六一名

第一部



ファゴット演奏

～古き良き日本の歌～  
花、浜辺の歌、待ちぼうけ  
どの楽曲も日本を代表する名曲で、心に響きました。

～皆様もよく存じの楽しい外国曲～  
ドレミの歌、ゆかいに歩けば、おおシャンゼリゼ  
よく耳にしている楽曲なので、自然と会場全体に一体感が生まれました。

～フルート&ファゴットの調べ～  
赤とんぼ(ファゴット)、初恋(フルート)

なかなか耳にしないファゴットの音色の赤とんぼは、低音感あふれる楽曲で、フルートの初恋は高音豊かな音色でした。

第二部



加茂下先生 独唱  
ものすごい声量ですね!!  
ブラボー

～カンツォーネ・フェスタ～  
帰れソレントへ、カタリ、マッティナータ、フニクリフニクラ  
それぞれの楽曲のお話をして頂き、マッティナータは朝に告白をする事で、セレナータは、夕方に告白をする事や、「アンコール」はイタリア語で、アンコールのルは巻き舌でと解説していただきました。

～オペラ～  
『トゥーランドット』～誰も寝てはならぬ、『椿姫』～乾杯の歌  
オリンピックで金メダルを獲得したフィギュアスケートの荒川静香さんが使った『トゥーランドット』を、直に聞くことができ、鳥肌が立つくらい感動しました。最後の乾杯の歌は、加茂下先生と皆さんの迫力ある歌声にたくさんさんのアンコールの声がかか

りました。

そして、アンコールでは、『オーソレミオ』を披露していただき、鳴りやまない大きな拍手と「ブラボー・ブラボー」と大きな声援が送られていました。



♪みんなで一緒に歌おう♪  
小さい秋みつけた、ふるさと

「小さい秋ではなくて、誰かさんがというくだりで、加茂下先生の幼少期の失敗談を交えた話があり、会場の皆さんと一緒に朗らかに歌い、名残惜しい雰囲気の内、終演となりました。

広報部 田島一枝 白倉由子  
春日信之



みんなで歌おう!!

赤い羽根共同募金



ご協力  
ありがとうございました。

九、四七五円



八月五日(土) 十四時〜十五時三十分  
七里コミュニティセンター

大宮東警察署交通課により、今年四月一日から施行された、「自転車運転者のヘルメット着用努力義務化」についての説明が行われました。猛暑の中、四十名が参加し、真剣に聞き入っていました。

ヘルメットを正しく着用することにより、障害を軽減するとともにこうした努力が交通事故を未然に防ぐことに繋がり、そして全ての交通ルールの基本を顧みることもなります。

左右確認、一時停止等の自転車安全利用五則、停止線の重要性、事故に遭った時の対応をはじめ自転車事故の責任が自動車事故の責任と同等であることを、パワーポイントを使用して説明され、よく理解することができました。「老いも若きも交通事故ゼロを目指す」を再認識する貴重な機会となりました。

広報部 望月健次 今村幸治  
工藤佳将 坂田 淳



九月二十六日(火) 七里コミュニティセンターにて 消防訓練を実施

これは、年二回消防法で実施を定められているもので、今回は二階給湯室からの出火を想定し、避難誘導訓練を実施しました。

当地区社協からは、富張会長他各事業の代表者六名が参加し、今後実施されるコンサートや子育てサロンなど高齢者をはじめ大勢の人が参加する事業を想定して、訓練しました。

その後は、駐車場にて消火器の取り扱い訓練を体験しました。さらに図書館入口に設置されている消火栓の取り扱いの説明を受けるとともに、DVDによる消防訓練を視聴するなど充実した訓練となりました。いつ、火災や災害が起こるかわかりません。日頃からの訓練は、とても大事なことだと痛感しました。

広報部 細沼英雄



うんどうサロンでは、年四回、七里コミュニティセンターで活動している「ウクレレ演奏」の方々が、前半・後半の参加者の入れ替えの時間を利用して、ウクレレ演奏を披露して下さっています。

演奏日の誕生日の方には、お祝いをし、プレゼントもいただきました。

参加した皆さんはウクレレ演奏に合わせて一緒に歌を歌い楽しんでいました。

うんどうサロンウクレレ鑑賞



九月の歌合サロン①「童謡・唱歌」、うんどうサロンⅡに、春里中学校の生徒二名が受付のお手伝いや参加者と一緒に歌を歌ったり、体操を行いました。



※未来くるワークとは

中学生に勤労観、職業観をはぐくみ、学ぶことの意義を考へる機会とする。ことを目的として事業が実施されています。



◇ お知らせ ◇

※詳細は地区社協事務所まで

新型コロナウイルス感染状況によっては、事業を中止する場合がございます。

**子ども書き初め会**

**日時** 十二月二十六日(火)  
一部 九時三十分～  
          十一月三十分～

**場所** 七里公民館 レクホール

**内容** 冬休みの課題  
『書き初め』作品制作  
小三～中三まで

**持ち物** 書き初め用道具一式  
新聞紙、用紙、上履き



**ふれあいコンサート**

**日時** 十二月三日(日)  
          十二時～十六時

**場所** 七里コミュニティセンター  
多目的ホール

**内容** マンドリン演奏と解説  
「年末の二時を過ごす  
名曲の数々とともに」

**出演者** 東京マンドリン宮田楽団

※参加希望者は往復八ガキで  
申し込みください。



**車椅子の貸し出し**

一時的に車椅子が必要とされる方に介護用・自走用車椅子の貸し出しを行っています。

ご利用になりたい方は、地区社協事務所にお問い合わせください。



**自治会・サロン事業への助成**

七里地区社協では、自治会が主体となり、情報交換や見守りの一助となる活動に対して、経費の一部を補助しています。

自治会住民が気軽に集まり、交流を深める場を立ち上げてください。

詳しくは、地区社協事務所にお問い合わせください。



◇ 寄附 ◇ 福田京子様より  
一五、〇〇〇円  
ありがとうございます

**赤い羽根・歳末助け合い共募金 協力のお願い**

十月二日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されました。

昭和二十三年に始まり、今年で七六回目の運動となります。

『つながりをたやさない社会づくり』をテーマに、アフターコロナの地域のつながりを作る福祉活動を積極的に支援します。

皆様のあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いたします。



**さいたま市社会福祉協議会 賛助会員加入のお願い**

賛助会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となっております。一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

ご協力いただける方は、地区社協事務所へご連絡ください。



**七里地区社会福祉協議会 事務所**

**開設日時** 月曜日～金曜日  
午後二時～六時まで  
(祝日及び年末年始は除く)

**TEL/FAX** 六八七-九九九七

**住所** 見沼区大谷(〇三二一)  
敬寿園七里ホーム内

編集後記

七里地区の皆様へ、地区社協の活動を知っていただき、より良い情報をより見やすくお届けしようとして、広報紙「いなほ」を発行しています。

今後、様々な事業を予定しておりますので、多くの皆様に参加していただき、ご意見をお聞かせください。

今後とも皆様のご指導とご支援とご協力よろしくお願いたします。

HPQRコードを登録し、HPもご覧ください。



**SIAA** 無機抗菌剤・印刷  
ISO 22196 本体  
抗菌加工 JP0122546A0001W  
SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。